

科目名	日本事情	英文表記	Japanese Circumstances	2012年3月26日			
科目コード	3015						
教員名: 吉川 友子 技術職員名:					作成		
対象学科/専攻コース		学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
全学科		3年	必	履修	2単位	演習	通年
科目目標	簡潔で説得力ある表現力を身につけてコミュニケーション能力を高め、相互評価も取り入れた発表活動とレポート作成ができるようになる。日本語による情報を統合し、歴史・文化への理解を深め、記述する。						
総合評価	前期・後期評価: 半期に1回の口頭発表と、2回の校外体験学習レポート、および各期末の発表レポートを課し、口頭発表(50%)＋レポート(50%)の評点により評価する。 学年末評価は前期評価と後期評価の平均で行い、60%以上を合格とする。						
達成度目標と評価方法	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法			
	①	日本と地元沖縄の歴史・文化について理解を深め、日本語で情報収集し、報告発表や討論ができるようになる。	⇒	・口頭発表の評点で評価する。			
	②	日本と地元沖縄の歴史・文化について理解を深め、日本語で情報収集し、レポート作成ができるようになる。	⇒	・レポートの評点で評価する。			
	③		⇒				
			⇒				
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4			
	○	◎	○	○			
授業概要、方針、履修上の注意	日本と地元沖縄の歴史・文化について理解を深め、日本語で情報収集・報告発表・レポート作成・会話ができるようになる。 調べ学習などの課題もあり、レポートを課す。						
教科書・教材	適宜資料を配布する。また、調べ学習ではウェブサイトや図書館を利用して情報を集める。						
授 業 計 画							
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容			自学自習 (予習・復習)内容	
1	コースインフォメーション	2	コース全体の概観・発表とレポートについて			プリント復習	
2	沖縄の文化と歴史概観	2	沖縄の文化と歴史概観・発表とレポートの構成について			プリント復習	
3	琉球・沖縄史①	2	琉球・沖縄の歴史の概要			プリント復習	
4	琉球・沖縄史②	2	第二次世界大戦と沖縄戦			プリント復習	
5	校外学習①	2	南部戦績と平和学習			レポート準備	
6	校外学習①	2	南部戦績と平和学習			レポート準備	
7	校外学習まとめ・発表演習	2	発表演習・レポート提出			発表準備	
8	日本の伝統文化・現代文化	2	発表演習・討論・テーマ探し			発表準備	
9	沖縄文化	2	発表演習・討論・テーマ探し			発表準備	
10	体験学習②	2	三線体験			レポート準備	

11	体験学習②	2	三線体験	レポート準備
12	日本文化・沖縄文化	2	討論・レポート提出	発表準備
13	日本文化・沖縄文化	2	口頭発表・討論	発表・レポート準備
14	日本文化・沖縄文化	2	口頭発表・討論	発表・レポート準備
15	日本文化・沖縄文化	2	口頭発表・レポート提出	
期末		[2]		
16	日本文化・沖縄文化	2	発表演習・討論	プリント復習
17	日本文化・沖縄文化	2	発表演習・討論	プリント復習
18	日本文化・沖縄文化	2	発表演習・討論・テーマ探し	プリント復習
19	日本文化・沖縄文化	2	発表演習・討論・テーマ探し	プリント復習
20	校外体験学習③	2	ぶくぶく茶体験・首里城見学	レポート準備
21	校外体験学習③	2	ぶくぶく茶体験・首里城見学	レポート準備
22	校外学習まとめ・発表演習	2	発表演習・レポート提出	発表準備
23	地理①	2	発表演習・沖縄の地理的特徴について	発表準備
24	地理②	2	発表演習・沖縄の地理的特徴について	発表・レポート準備
25	沖縄の観光産業と環境	2	発表演習・討論	発表・レポート準備
26	校外学習④	2	伊江島(予定)	レポート準備
27	校外学習④	2	伊江島(予定)	レポート準備
28	沖縄の地理・観光産業と環境	2	討論・レポート提出	発表・レポート準備
29	沖縄の地理・観光産業と環境	2	口頭発表・レポート提出	
30	総まとめ	2	コースで学んだことについて総まとめ・ディスカッション	
期末	期末試験	[2]		
学習時間合計		60	実時間	45
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)
①				
②				
③				
備考欄				

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)